

三木南地区 市政懇談会資料 (意見交換)

日時：令和4年9月21日

場所：三木南交流センター

市政懇談会出席者一覧

役 職	氏 名
市 長	<small>なか た かず ひこ</small> 仲 田 一 彦
副 市 長	<small>おお にし ひろ し</small> 大 西 浩 志
副 市 長	<small>ごう だ ひとし</small> 合 田 仁
教 育 長	<small>おお きた ゆ み</small> 大 北 由 美
総合政策部長	<small>やま もと よし ふみ</small> 山 本 佳 史
総務部長	<small>いし だ ひろし</small> 石 田 寛
市民生活部長	<small>やす ふく しょう じ</small> 安 福 昇 治
健康福祉部長	<small>いの うえ のり こ</small> 井 上 典 子
産業振興部長	<small>あか まつ ひろ あき</small> 赤 松 宏 朗
都市整備部長	<small>とも さだ ひさし</small> 友 定 久
上下水道部長	<small>にしき のぼる</small> 錦 昇
議会事務局長	<small>いし だ ひで ゆき</small> 石 田 英 之
消 防 長	<small>はやし かず しげ</small> 林 一 成
教育総務部長	<small>もと おか ただ あき</small> 本 岡 忠 明
教育振興部長	<small>よこ た こう いち</small> 横 田 浩 一

地区からの意見・提言(意見交換)

三木南地区

	意見・提言の内容	回答者
1	神戸電鉄志染駅周辺の整備 ①	都市整備部長
2	神戸電鉄志染駅周辺の整備 ②	
3	神戸市内の市道整備の要望	
4	地区内公共交通の整備	
5	通学路の安全対策	

市政懇談会 回答

地区名	三木南地区	
意見・提言等	1	神戸電鉄志染駅周辺の整備 ① (区長協議会)
<p>(内容)</p> <p>この要望は、平成30年3月に当地区区長会が初めて三木市に対して要望したものであり、その後の市政懇談会における議題としても毎年提案しているものです。要望する陸橋は、歩行者のみでなくベビーカーや車イス、自転車等も安全に支障なく通行できるもので、神鉄の利用者や近隣住民に限らず多くの市民にとって非常に有用なものとなります。また、自由が丘地区も同様に要望していることから両地区にとっての懸案事項でもあり、一日も早い設置を望んでいます。この間、市は関係者や関係機関と協議を続けられていると思いますので、その後の進捗状況と今後の計画について説明願います。</p>		
意見・提言等	2	神戸電鉄志染駅周辺の整備 ② (区長協議会)
<p>(内容)</p> <p>この要望も同様で平成30年3月に提出したものです。志染駅周辺の再開発は市民と市・県等の行政が一体となり、総合的、長期的なプランに基づかなければ実現は困難と思います。しかし、この区域の再開発は地元地区はもとより三木市全体の発展にとっても不可欠なものと考えます。関係者、関係機関との協議が進んでいることと思いますので、その進捗状況とともに今後の計画について説明願います。</p>		
回 答	(担当課) 都市整備部 都市政策課	
<p>昨年度お答えしましたように、志染駅南側の土地利用につきましては、都市計画道路の整備が進み、(主)神戸三木線の渋滞改善が進んでこそ、その整備効果を十分に発揮すると考えており、県が事業主体となる都市計画道路神戸三木線の事業化が、まずは必要と考えています。</p> <p>市が行いました(都)広野自由が丘線の概略設計におきましても、県が事業主体となる(都)神戸三木線の事業化と合わせて整備</p>		

することで、(主)神戸三木線の渋滞改善や安全性の向上を図れることを確認しました。

そこで、県に(都)神戸三木線の事業化を要望したところ、県において、昨年度に(主)神戸三木線の渋滞原因の現地調査が行われ、その調査結果に基づき、今年度は現道拡幅やバイパス(都市計画道)等についてシミュレーションを行い事業化の必要性を検討いただく予定となっております。

つきましては、引き続き県が今後10年間で実施する事業を示した「社会基盤整備プログラム」の次期計画に(都)神戸三木線を位置付けてもらえるよう要望してまいりたいと考えています。ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。

市政懇談会 回答

地区名	三木南地区	
意見・提言	3	神戸市内の市道整備の要望（区長協議会）
<p>(内容)</p> <p>この要望も同様に平成30年3月に提出したものです。市道高和志染線のうち、広野小学校から南行する三木市内の部分は拡幅等の整備が完了したにもかかわらず、神戸市西区の金棒池南西の交差点から同区高和地区までにはいまだに拡幅整備がされておられません。両市の一体的な整備が完了しなければその効果が十分とは言えません。「他市主体の事業であるため、神戸市当局への整備要望を継続しています。」との回答を毎年受けていますが、その後の交渉内容、現時点での進捗状況、今後の構想等について説明願います。</p>		
回 答	(担当課) 都市整備部 道路河川課	
<p>例年、神戸市へ要望している当要望について、今年度についても、8月18日に合田副市長が神戸市の担当局長に要望をおこなったところです。</p> <p>「昨年と同じ回答となりますが、神戸市としては、当地域においては、まずは、主要幹線である県道神戸三木線の西盛口交差点の改良に着手しております。また、175号線についても未改良区間の神出バイパスの改良や4車線化に向けて国土交通省と協力して取り組んでいます。このように整備を進めることで地域の交通の流れを円滑にし、渋滞の緩和につなげたいと考えております。高和志染線については今後の状況を確認しながら、神戸市で策定しております“みちづくり計画”の中で検討していきます。」との回答を頂いております。</p> <p>今後も引き続き、神戸市へ要望してまいりたいと考えていますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>		

市政懇談会 回答

地区名	三木南地区	
意見・提言等	4	地区内公共交通の整備（区長協議会）
<p>（内容）</p> <p>ますます進行する高齢化社会に対応するため、本地区の地理的な実態や現状のバス路線の実情から、地区内における公共交通網の整備にご協力ください。</p> <p>まちづくり協議会の「暮らし生活部会」も地区内のバス交通について現在検討中であり、同部会において市担当課からバス路線や運行案等の教示を受けました。</p> <p>「地域ふれあいバス」や「デマンド型交通」の持つ様々な課題や規制、制限にとらわれず、真に住民にとって便利で有効な交通体系を築いていきたいと考えていますので、市としてご支援願います。</p>		
回 答	（担当課）都市整備部 交通政策課	
<p>三木南地区内の公共交通につきましては、三木南ふれあいプロジェクトの暮らし生活部会におきまして、令和3年度から地区内のバス交通をご検討・ご協議いただき、そして、令和4年度におきましては、地区内を循環する地域交通の実証実験をご検討いただき、ありがとうございます。</p> <p>市としましても、鉄道駅や路線バスのバス停から離れた地域にお住いのかたへの公共交通の在り方については、三木南地区に限らず課題として認識しております。</p> <p>しかしながら、制度や財源に限りがある中で、より効率的な公共交通網の整備には、地域の皆様にもご協力いただかなければならないと考えています。</p> <p>そのような中で、暮らし生活部会におきまして、路線バスのバス停から離れた地域にお住いのかたを対象とした地区内を循環する地域交通の実証実験をご検討されており、これは、大きな一歩であると考えています。</p> <p>今後も実証実験の検討や実験に係る交通事業者との調整、その他必要な支援につきまして、協力させていただきます。</p> <p>また、実証実験の結果も踏まえ、地域の皆様と一緒に三木南地区内の公共交通網の構築を図りたいと考えていますので、引き続き、よろしく願いいたします。</p>		

市政懇談会 回答

地区名	三木南地区	
意見・提言	5	通学路の安全対策（区長協議会）
<p>（内容）</p> <p>昨年に続いて要望します。県道神戸三木線における小林東交差点付近の歩道改良工事はすでに完了したところですが、店舗敷地と道路に高低差があり、そのため歩道自体がかなり傾斜したのになっています。通学路でもあり小学生の歩行者はもとよりベビーカーや車いす等も通行がしづらいといった安全性に大きな問題があります。特に雨天時のほか冬季で路面が凍結すればスリップや転倒などの危険性がいっそう増大します。県道整備の一環で工事主体が兵庫県であるため、傾斜のない安全な歩道への再度の改良工事を三木市から要望していただくようお願いします。</p>		
回 答	（担当課）都市整備部 道路河川課	
<p>昨年度から兵庫県加東土木事務所へ三木市としても傾斜のない安全に通行できる歩道の再整備について要望しており、今年度についても7月25日に、再度、要望したところです。</p> <p>兵庫県からは、「昨年と同じ回答にはなりますが、現状として、沿道の駐車場等の利用状況や志染駅付近等の神戸三木線の全体計画を考慮し現在の整備形態となっております。今後の利用状況を踏まえ、改良については検討してまいります。」との回答を受けております。</p> <p>今後、三木市としても安全な歩道整備について引き続き要望をしてまいります。</p>		

<メ モ>

Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dotted lines.